

令和7年度
赤穂市立坂越中学校
「学校だより」

千種川

令和7年11月号
文責:校長
小溝 健二

校訓 「希望・友情・責任」

学校経営目標 「志高く、夢に向かって自ら挑戦する生徒の育成」

～さわやかな「あいさつ」、あふれる「笑顔」、響く「歌声」～

全員の本気で創り上げた“NO LIMIT”（限界突破）な体育祭！

2度の雨天順延の末、10月6日（月）、絶好のコンディションの下、今年度体育祭が行われました。和太鼓部の勇壮な演奏で幕が開き、生徒会が先導する団結の「入場行進」、色別チーム代表による選手宣誓で本気モード全開です。学級対抗で争うリレーやムカデ競走は学年を越えて、白熱した戦いが繰り広げられました。色別チーム対抗の玉入れは、ルール設定の面白さも手伝って、最後まで目を離せない名勝負になりました。赤青黄緑、各色チームの団結も素晴らしく、3年生リーダーを中心にどのチームも心を合わせて勝利を目指しました。

競技への一人一人の真剣な眼差し、仲間同士で必死に応援する姿は、どれもとても眩しく、最後の閉会式まで本気で取り組む姿に観客席は爽やかな感動に包まれました。平日開催により、その感動をより多くの皆様と分かち合うことができなかったこと、PTAリレーが開催できなかったことは本当に残念でしたが、事故等もなく、全校での大きな達成感をもって体育祭を終えることができ、大変嬉しく思います。様々なご協力、ご準備を賜り、誠にありがとうございました。今後共、どうぞよろしくお願いいたします。



新人戦、駅伝(総体)等、秋の大会成績

赤穂市新人体育大会

- 【バレーボール部 9月20日】 3位 (西播大会出場)
- 【剣道部 9月20日】 男子個人の部 3位 山中 爽右
- 【ソフトテニス部 9月20日】 女子個人の部 3位 田中心晴・田端璃亜菜ペア
- 【水泳部 8月27日】 男子団体 2位
- <男子> ・100m バタフライ 3位 2年 茶谷宥成 ・100m 背泳ぎ 2位 2年 川添仁愛
 ・4×100mR 2位 2年 茶谷宥成 安岡龍牙 豆田蒼真 川添仁愛
 ・4×100mMR 2位 2年 川添仁愛 安岡龍牙 茶谷宥成 豆田蒼真



赤穂市総合体育大会 駅伝競走の部(10月18日)

- 【陸上競技部】 第1区 2位 中田条吾 第2区 3位 寺坂光遥 第3区 1位 大地 慶
 第4区 3位 藪下夢希 第5区 2位 森本貴久 第6区 3位 大谷祥也

※文化的活動で授与された数々の表彰については次号にてご案内いたします。

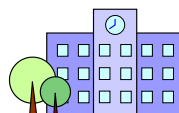
赤穂市の学校規模について

現在赤穂市内には高校1校、中学校5校、小学校10校、特別支援学校1校の公立学校があります。全国的な人口減少の流れは本市にも押し寄せ、小中学生の人数も減りつつあります。そんな中、本校では昨年度来、学校運営協議会でも協議を重ね、丁寧な授業づくり、生徒と職員の信頼関係に拠る人権教育の推進、地域との繋がりを生かした教育活動の展開等を特色とすることを、共に理解して参りました。

1960年、ローマオリンピックの銀メダリスト、藤本達夫選手(競泳4×200mリレー)を輩出した伝統校を、今後も地域のあかりとして、皆で大切に守っていきたいと考えております。

人数の少ない学校は統廃合すべきだというご意見もありますが、「学校」は地域コミュニティが健全に存続するための紛れもない核です。

今後共、これまで同様のご理解ご協力を、何卒よろしくお願いいたします。



11月の行事予定

- | | | |
|---|---|--|
| 3日(月・祝)文化の日 | 14日(金)文化祭 数学検定 | |
| 4日(火)習熟度テスト(3年生) | 15日(土)赤穂高校 OHS | |
| 5日(水)津波一斉避難訓練
オープンスクール
トライアル・ウィークお礼訪問(2年生)
坂越隣保館作品展(~6日) | 17日(月)教育相談(~21日)
18日(火)進路説明会(3年生)
ジュニア救急教室(2年生) | |
| 6日(木)市民文化祭学童展(~12日) | 23日(日・祝)勤労感謝の日 | |
| 7日(金)坂越中校区人権教育実践発表会 | 24日(月)振替休日 | |
| 9日(土)赤穂市民健康マラソン大会 | 25日(火)期末考査(~27日) | |
| 10日(月)公立高校入試インターネット出願
第2期テストラン(~28日) | 28日(金)午前中授業(給食あり) | |



